

# 富士トレーフ及びFLENEXシステム使用説明書

## <安全上の注意>

1. 取扱い時は、版のエッジ部で手・指などを切る恐れがありますので、保護手袋を着用して下さい。  
特にスチールベース版を取り扱う場合には十分注意して下さい。
2. 現像作業時には保護めがねを着用してください。感光性樹脂層の溶出液（現像廃液）は眼に入ると眼を刺激するおそれがあります。製版時にはゴム手袋を着用してください。感光性樹脂層に含まれるアクリレート系樹脂は刺激性があり、アレルギー性皮膚反応を起こすおそれがあります。また、人によっては、皮膚の炎症やかぶれを起こすことがあります。
3. 換気の良い場所で製版作業を行ってください。
4. CTP版について
  - ①描画には必ずプレートセッターメーカー指定の集塵機を有するプレートセッターをご使用ください。
  - ②描画時には、ナノマテリアルであるカーボンブラックを含有する粉塵とVOCガスが混合した排出ガスの発生を伴うため、粉塵とVOC成分をプレートセッターメーカー指定の集塵機で確実に除去してください。  
※集塵機の粉塵捕集用フィルターとして、HEPAフィルター（粒子捕集率99.97%以上（0.3μm）等の高性能フィルターを使用することを推奨します。
  - ③プレートセッターと集塵機を接続するホースに破損がないことを確認した上で使用してください。  
描画中に異臭・異音がした場合はプレートセッターの使用を中止し、プレートセッターメーカーの指示に従って点検を実施してください。
  - ④集塵機を通さずプレートセッターから排出される粉塵（ナノマテリアルであるカーボンブラックを含有する）に直接接触する状況下においては、厚生労働省通達に基づいて指定防護係数100レベル以上の呼吸用保護具、保護手袋、保護ゴーグル、および保護衣を着用してください。カーボンブラックは人に対する発ガン性を示す可能性がある（IARC:グループ2B）とされている点からもこれらを順守してください。
5. 作業後には石鹸を用いて手洗いをしてください。感光性樹脂層の成分が付着した手で眼をこすると眼を刺激するおそれがあります。
6. ご使用前にA I Sを必ず参照して下さい。A I Sは富士フィルム（株）のホームページから入手できます。  
または富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ（株）にお問い合わせ下さい。  
[http://www.fujifilm.co.jp/msds/no4/ais\\_result\\_print.html](http://www.fujifilm.co.jp/msds/no4/ais_result_print.html)

## <生版保管上の注意>

1. 冷暗所（望ましくは25℃以下、湿度70%以下）に保管して下さい。
2. 通常の蛍光灯に長時間さらしたり、直射日光にさらす事は絶対に避けて下さい。
3. カバーフィルムをはがした生版は、放置しないですみやかにご使用下さい。
4. 裁断後の切れ端は、必ずカバーフィルムをつけたままで保存して下さい。

## <印刷および刷版の保存上の注意>

1. 印刷に使用した刷版の保存はお薦めしておりません。保存する場合は高湿、低湿を避け暗所で（最適湿度RH50～70%、25℃以下のできるだけ温湿度変化の少ない場所）チャック付きポリ袋に密封して保存するようにして下さい。  
版の柔軟性が低下しているような時は、使用前に20～30℃の水に1.5～2.0分間浸漬し、（5分以上の浸漬は避けて下さい。）乾燥させてから、メタルベースまたは、シリンダーに装着して下さい。
2. 印刷終了後は、版面のインキをよくふき取ってから上記のように保存して下さい。
3. 水性インキの使用は避けて下さい。

## <版材ならびに廃液の処理上の注意>

1. 使用後の製品は産業廃棄物（フィルムベース版：廃プラスチック類、スチールベース版：金属くず）として廃棄物の処理及び清掃に関する法律・市町村条例等に従って廃棄して下さい。
2. 溶出液（現像廃液）は、適切な廃水処理設備で処理するか、専門の排水回収業者に処理を委託して下さい。

\* 万一、製造上の原因による品質不良がありました場合は、同数量の新しい製品とお取り替えいたします。  
それ以外の責はご容赦下さい。

製造元:東レ株式会社

販売元:富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社

〒106-0031 東京都港区西麻布2-26-30